

会 議 録

名 称	平成 25 年 11 月度 富士見市図書館協議会
開催日時	平成 25 年 11 月 16 日（土）午前 10 時 00 分～12 時 00 分
開催場所	中央図書館 レセプションルーム
出席者	<p>○図書館協議会委員 岩本喜直委員 飯塚栄子委員 野村富雄委員 大澤茂和委員 高橋さかえ委員 小林恵子委員 渋谷八重子委員</p> <p>○教育委員会生涯学習課 金田課長 出井図書館担当</p> <p>○事務局 田中中央図書館長 宮澤中央図書館副館長 深井ふじみ野分館長</p>
欠席者	内田弘委員 前野和子委員 矢沢靖子委員
公開・非公開	公開（傍聴人：2 人）
次 第	<p>○報告連絡事項 図書館運営事業報告</p> <p>○協議事項 図書館サービス計画について 貸出冊数の変更について</p>
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 3 次富士見市図書館サービス計画（素案） ・ 富士見市立図書館 9・10 月運営報告 ・ 各館の広報誌 さざなみだより、とびらしんぶん、BOOK ADVENTURES、 にこにこひろば、つるせにしんぶん、（10 月発行分） 館長通信 ・ 個人貸出冊数の見直しについて（案） ・ 年忘れ市民図書館寄席チラシ
会議録確認	岩本喜直委員

議 事 内 容

1. 開会挨拶（田中館長）

2. 委員長あいさつ（岩本委員長）

3. 報告連絡事項等

(1) 図書館事業報告（中央図書館長） （ふじみ野分館長）

委員

- ・今回の図書館ツアーの参加人数が2人だけだったが、何か理由は？

図書館

- ・台風上陸と重なってしまった。毎月の第4土曜日に実施しているが、県民の日に実施するなど、工夫を図っていきたい。

委員

- ・読書月間で、資料掲載以外の取り組みは？

図書館

- ・小学校は以前から働きかけをしているが、今年度は初の試みで、中学校へ読書月間を働きかけ、富士見市立西中を訪問した。児童担当が外向いて、日本の古典文学のブックトーク等を1,2年生を対象に実施した。

委員

- ・各学校に学校司書がいるが、連携、読書月間などの働きかけは？

教育委員会

- ・今年は実際に働きかけができていないが、各学校の校長に文書通知で連絡はしている。

委員

- ・県民の日には、図書館に親子連れが多かった。良いことだと思うが、原因は？
今後に生かせるのではないか。

委員

- ・翌日が金曜で遠出もできないし、図書館等の場所で、ゆっくりしたい人が多かったのでは？

教育委員会

- ・県民の日に合わせて、催し物などを企画すればよかった。『県民の日は図書館に！』とPRする方法もあるのではないか。

委員

・ふじみ野分館の読書登山の企画は、とても良いと思う。見やすいし、本を読む励みになる。

図書館

・富士見市は富士山と関係もあるし、タイムリーなとても良いアイデアだと思う。中央は読書マラソンという形式で、本を読むきっかけ作りをしている。

4. 協議事項

(1) 図書館サービス計画について

・第3次富士見市図書館サービス計画素案について説明（教育委員会）

委員

・これからのスケジュールをどう考えているか。

教育委員会

・2月にパブリックコメントを実施する予定であるため、年内中に調整を図っていきたいと考えている。今日の会議で、案として協議をしていただきたい。後日、意見があれば提出をお願いしたい。

委員

・重点事業がたくさんあるが、全部やるのか？具体的に絞り込んでいくのか？

教育委員会

・昨年までの利用者懇談会、アンケートの意見などを参考にしているが、引き続き精査する必要がある。

委員

・内容によっては図書館の人員増も考えているのか？

教育委員会

・市長部局と精査していきたい。1月に図書館協議会の開催をお願いできればと思う。

委員

・レファレンスサービスの充実を期待したい。今後とも市民のために役立つ図書館を目指すためには、ぜひ取り組みに力を入れてほしい。

教育委員会

・レファレンスサービスのできる職員の育成をしていく事が重要になる。表現を検討していききたい。

委員

- ・ビジネス支援の内容について取り組みをどう考えているか？

教育委員会

- ・ビジネスに関連する本、チラシ、関連機関等を紹介するサービスで、市民の仕事や起業等を援助するサービスである。

委員

- ・レファレンスカウンターが奥の方なので目立たない。充実をしてほしい。

教育委員会

- ・レファレンスサービスは重要なので、PRしていきたい。

委員

- ・民間書店との連携とは、どういう事か？

教育委員会

- ・今後の検討課題となるが、連携の方策を考えていきたい。図書館も書店も出版文化を支えているという共通の役割を担っている。

委員

- ・図書館スタート事業とはどういう事か？

教育委員会

- ・乳幼児を対象に、健診の時に本を差し上げて、読書習慣をつけてもらうためにブックスタートという取り組みを行っている。それに合わせて図書館を利用してもらおうというのが、図書館スタート事業。事前に配布した案内のカードを持ってくると、図書館の案内や読み聞かせ、親には乳幼児向けにはどんな本がお薦めか、など本の案内をしている。

教育委員会

- ・市民とともに歩み、支えられて愛される図書館にしていきたいと思っている。

(2) その他

図書館

・12月8日、落語家の桂文ぶんさんによる「年忘れ市民図書館寄席」を2階視聴覚ホールで予定しているので、協議会委員さんや関係者の方に、参加していただきたい。

・次回の会議、平成26年1月18日(土)、10時から、中央図書館1階レセプションルームで開催。

(※次回の会議は、パブリックコメントの日程変更に伴って、上記日程ではなく、平成26年2月15日(土)開催に変更となりました。時間、場所等に変更ありません。)